代表取締役社長から

新規事業の育成・既存事業の収益基盤の維持に努めてまいります

上期は、新製品を発売したCRM事業において、前期から進めてきた内製化の取り組みが奏功し、収益性が改善しました。音声事業においても、中長期的な取り組みが徐々に成果として表れ始めており、10月以降の利益に貢献する見込みです。こうした状況を踏まえ、上期の営業損失から通期では営業黒字を見込んでおります。引き続き、短期的な利益と中長期的な事業成長の両立を図りながら、下期の取り組みを進めてまいります。

01 音声事業の5つの領域の成長を目指します

- 音声合成
- 音声認識
- 音声対話
- 音のAI検査
- AI音声コンサルテーション

これら5つの事業について、引き続き開発・営業両面から成長を目指して活動を行います。
11月5日にリリースされた音声対話製品「AITalk Agent」は、咲洲テック・ラボ・プログラムに採択されました。音のAI検査に関しても、下期に行われる展示会で新たな顧客との接点を創出予定です。

02 vGate Aispect® 音のAI検査に新規PoC4件

音によるモニタリングを実施するvGate Aispect®では、この上期に新規PoCの取り組みが4件始まりました。それぞれの顧客に最適な提案ができるよう、 ヒアリングと検証を進めています。

03 CRM事業部は黒字体質へ

4月にノンカスタマイズCDP製品をリリースしたCRM事業部では、内製化により事業単位では黒字になりました。下期は新しい製品の新規顧客獲得を目指して活動予定です。

04 ロイヤリティ等　既存事業が好調

パッケージ製品・セレンス社等のロイヤリティ等の既存事業が順調に推移しました。

四半期活動報告

法人製品リリース

vGate Aispect® Monitor Cloud 7月6日より提供開始

設備・機械の稼働音モニタリングによって異常監視・予知保全を行うvGate Aispect®シリーズから、月額制で利用できるvGate Aispect® Monitor Cloudが提供開始されました。現場の保守点検担当者による使用を想定したAI予知保全製品です。

法人製品リリース

AICloudシリーズ 6月30日より多言語対応開始

高品質AI音声合成をクラウドで利用できる「AICloud」シリーズ(AITalk® WebAPI、AITalk® 声の職人クラウド版)の多言語対応を開始しました。英語・韓国語・中国語（北京語/広東語）音声を、日本語音声と同じインターフェイス上で合成・利用できます。

コンシューマー製品関連

琴葉 茜・葵「くじ引き堂」にてコラボ実施！

自社キャラクター「琴葉 茜」「琴葉 葵」のオンラインくじが株式会社KADOKAWAの運営する「くじ引き堂」から7月30日-8月27日に販売されました。「朝のめざまし琴葉姉妹」をコンセプトにした描き下ろしイラストを使用した豪華賞品が登場しました。

ライバーマネジメント事業関連

Lapis Live×「ドゥームズデイ:ラストサバイバー」コラボ実施

Lapis Liveの所属ライバー9人が「ドゥームズデイ:ラストサバイバー　最強同盟企画」と題してオンラインゲームとのコラボ企画を実施しました。

採用実績

AITalk®、防災行政無線への累計採用実績 1,000件を突破　全国自治体の60%が採用

高品質音声合成AITalk®の防災行政無線への累計採用実績が1,000件を突破しました（2025年3月末実績）。今後も防災行政無線メーカー各社を通したヒアリングを重ね、地域住民にとって聞き取りやすく、自治体にとって使いやすい製品提供を続けてまいります。

製品・サービス開発報告

音声分野-法人①

音声認識とLLM（大規模言語モデル）を高度に融合させた共同開発プロジェクトを推進中

- **産婦人科向け音声AIエージェントソリューション**
  （株式会社Medlissとの共同開発）
  音声認識とLLMによる助産師の記録業務の効率化や入力漏れ防止を目指します。
- **災害情報収集・救助活動支援システム**（株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）との共同開発）
  通信途絶環境で動作する、災害実動機関向け災害情報収集・自動解析により、災害救助活動を支援します。

音声分野-法人②

「AI音声コンサルティング」の提供開始

生成AIの普及に伴い、音・声の課題をAIで解決したいというご相談が増えたことを受けて5月にサービス開始。日本語音声合成/認識の専門ベンダーとしての知見を活かして実装・改善まで支援を行います。

音声分野-法人③

音声対話ソリューション「AITalk® Agent」の提供開始

エーアイが得意とするオフライン環境での音声認識・音声合成にAI（LLM）を組み合わせ、11月に提供開始。ハンズフリーで使える現場マニュアルとしての利用を想定。咲洲テック・ラボ・プログラムに採択されました。

CRM分野

ノンカスタマイズCDP製品の提供開始

CRMサービスとしての20年以上の知見と実績を活かし、顧客にとって必要十分な機能に絞ったノンカスタマイズCDP製品を4月にリリース。スモールスタートでCDPを導入したい顧客獲得を見込みます。

※会社名・製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

その他お知らせ

音声分野-コンシューマー

コラボレーショングッズ等、IPの活用を強化

アパレル・ぬいぐるみ等、自社キャラクター「琴葉 茜・葵」によるコラボレーション企画を多数実施。また自社キャラクター「伊織 弓鶴」のVOCALOID化クラウドファンディングは目標金額対比199%の達成ができました。



ライバーマネジメント事業-Lapis Live

プラットフォームの多角化、コラボ強化を実施

オンラインゲーム等とのコラボレーションを実施しました。今後、配信プラットフォームの多角化を計画中です。所属ライバーの個性に合った活躍の場を提供することにより、収益拡大を目指します。

エーアイからのお知らせ

スタンダード上場維持基準への適合状況について

2026年9月末時点でのスタンダード上場維持基準への適合状況は、下記の通りです。

項目	2026/09/30時点	スタンダード市場
株主数(人)	5,310 人	400人以上
流通株式数(単位)	47,161 単位	2,000単位以上
流通株式時価総額(円)	17億3,176万6,608円	10億円以上
流通株式比率(%)	74.81 %	25%以上

※2026年9月30日時点の株主構成および同日以前3か月間の平均株価に基づく当社試算値

※会社名・製品名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。